

より便利に！日南町図書館ホームページ【スマホで予約編】

①「本を探す・予約」

「蔵書こだわり検索・予約」を選び、タイトル等を入力して「検索する」をクリック

タイトルを全て入力しなくても思いつくキーワードでも可

②「予約カート」に入れる

検索結果から読みたい本にチェック☑を入れて、「カートに入れる」をクリック
※ページ上の予約カートマークの横にカートに入れた件数が表示されます

③「予約する」

ページ上にある予約カート（〇件）をクリックし、今回予約したい本にチェック☑を入れてから、「予約する」を選ぶ

④利用者情報を入力

利用者番号…貸出カードの番号（9ケタ）
パスワード…初期値は西暦表示の生年月日（8ケタ）
※初回ログイン後、任意のパスワードに変更可

⑤予約情報を入力

受取場所と連絡方法を選択して、「次に進む」をクリック
※宅配受取は登録が必要

⑥内容確認

内容を確認して「予約する」をクリック

⑦予約完了

「予約完了」をクリック

「日南町図書館」でご検索ください。



わからないときは、お気軽に図書館（Tel 77-1112）へお問い合わせください。

林業アカデミー奮闘記

林業アカデミーは島根大学生物資源科学部の米康充准教授らと、測量用ドローン利用による林業における省力化の研究を共同で行います。大学にある「知・技術」を林業現場に落とし込むことで、林業現場の負担軽減を実現し収益性の向上を図ることを目的としています。

この取り組みの新しい点は、林業アカデミーがコーディネータとなり、現場と大学をつなげることにあります。さらに特筆すべき点は「現場の困った」を解決することを目的にしているため、日南町森林組合をはじめ中国地方の多くの林業事業者とも協力し、「現場を軸」にしながら実証的研究を進めることにあります。今年度は、高精度の測量用ドローンRTKを購入し、作業道の出来高検査の省力化から始めます。

【林業アカデミーHPアドレス】
<https://nichinan-jpc.or.jp/forestry/>



問

にちなん中国山地林業アカデミー
TEL 84-0070

獣害対策 最前線

電気柵って危険？ その②

日野郡鳥獣被害対策協議会
実施隊チーフ 木下卓也
【問い合わせ】72-1399

前回、電気柵は安全なので、安心してお使いくださいとお話しました。「でも、電気柵で人が死んだ事故があったらどう？」という質問がよくあるので、今回はこの事故についてお話しします。

おそらくこの質問をされた方は、5年前に静岡県で起こった事故を心配されていると思います。この事故は7人が感電し、うち2人が死亡、設置した方も責任を感じて自殺されたという痛ましいものでした。この話だけ聞くと、電気柵はなんて危険なんだ！と思ってしまうのですが、実はこの事故は市販の電気柵で起こった事故ではありません。設置された方が自分で作ったもので起こった事故でした。漏電遮断機を使わず、100ボルトの家庭用電源から直接電気を取り、電線に流すという非常に危険なもので、これは電気柵ではなく、もはや「電殺器」です。

市販の電気柵は3000ボルト以上の電気が流れており、それで大丈夫なのに、この100ボルトの自作したものは危険なのか？それ

は端的に言うとうと、電気を流す時間が全く違うからです。

市販のものは100分の1秒以下しか通電しません。そのため一瞬しか感電しないので鋭痛が走るだけで済みます。また1秒以上の間隔を空けて電気を流すので、電線に触れてもすぐに放すことができます。そのため安全なのです。

しかし事故を起こした自作の機械は、家庭内のコンセントから直接電気を取り、電線に流しているだけなので、例えば手で電線に触れると筋肉が硬直し、電線を掴んで放せなくなり、漏電遮断器などの設備がないため、そのまま電気が流れ続け、失明、火傷、心停止といった症状につながり、最悪の場合は死んでしまいます。恐ろしく危険なものです。

このような危険な電殺器を作り、設置するのは違法ですし、何よりも家族や知人を危険にさらす可能性もあります。決して自作の電気柵を設置しないでください。

電気柵は上手く使えば非常に効果的な道具です。せっかく設置したのに効果がなくて感じたなら、役場または当協議会にご連絡ください。

